

高齢者や障がい者への対応品質向上のための ユニバーサルマナー検定団体受講について

株式会社プロバは2019年5月30日(木)にプロバグループ本社(広島県広島市相田一丁目1番33号)にて、高齢者や障がい者への対応方法を習得するユニバーサルマナー検定の受講を株式会社ミライロから講師を招き、株式会社プロバ、プロバ島根の従業員61名(研修中の新入社員6名を含む)を対象に実施しました。

ユニバーサルマナーとは、一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会(大阪府大阪市、代表理事:垣内俊哉)が提唱する、自分とは違う誰かのことを思いやり、適切な知識の下、サポートをさりげなく実践することを意味する造語です。同検定3級では、障害のある当事者講師による講義を通し、ユニバーサルマナーのマインドや基本なお声かけ方法を習得に向け、理解を深めます。



本大会議室にて午前、午後の部に分かれ、61名が受講した

このユニバーサルマナー検定は、株式会社プロバ、プロバ島根の全社員が受講できるよう取り組みを進めており、ユニバーサルマナーを習得することで、すべての方が安心してご利用いただける店舗づくりを考えていくことや、従業員一人ひとりが日頃から細かな気遣いができるよう、人としての成長にも繋げていきたいと思っています。

【開催概要】

日程	2019年5月30日(木)
場所	プロバグループ本社(住所:広島市安佐南区相田一丁目1番33号)
内容	ユニバーサルマナー検定(3級)
参加者	プロバグループ社員 61名参加
協力企業	・一般社団法人ユニバーサルマナー協会 ・株式会社ミライロ

【講師紹介】



田中 利樹 様

株式会社ミライロ 講師

日本ユニバーサルマナー協会 講師

生まれつき視神経に腫瘍があり、右目の視力が全く無い。幼少期から「視覚障害があるからこそ、出来ることはたくさんある」という思いを持ち、さまざまなスポーツやボランティア活動に挑戦する。大学生時代はアーチェリー部に所属し、キャプテンとトレーナーを務めた。ミライロ加入後は、障害のある当事者講師として、九州を中心に日本各地でユニバーサルマナーの講義や視覚障害者対応等の実技研修講師を担当する。また、現在は障害のある方が講師としてデビューできるよう、育成にも力を入れている。

【講義の様子】



田中講師による講義



研修終了後は認定証が授与されました

【マークの一部を紹介】



【耳マーク】

視覚障害のある方が示す場合、耳が聞こえづらいことや聞こえないことを表します。

必要なサポートの内容が記されたカードを携帯している方もいます。企業や施設が掲示する場合、手話や筆談などの対応が可能であることを表します。

株式会社プロバホールディングス 総合企画部

〒731-0141 広島県広島市安佐南区相田1丁目1-33 3階 TEL: 082-831-2608 FAX: 082-831-2617

プロバグループホームページ <http://www.provanet.co.jp/>